

【相談】



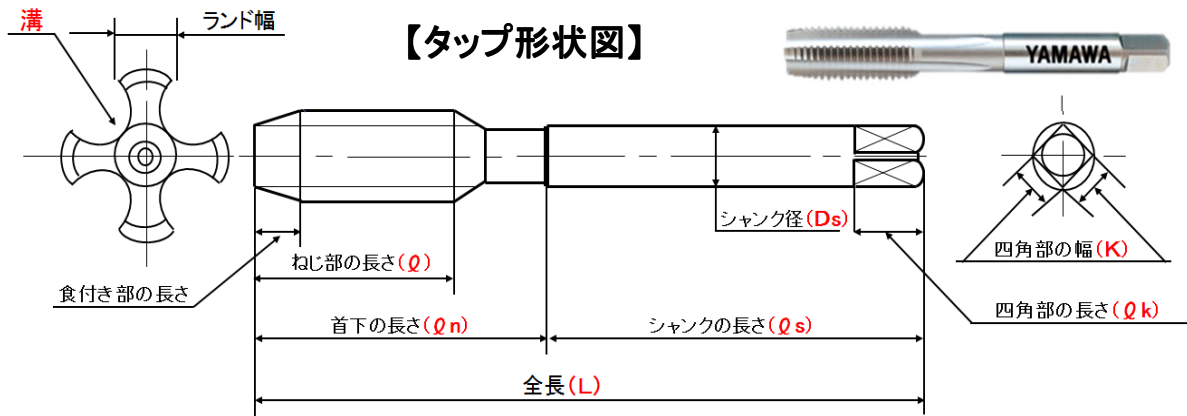
カタログやタップの図面などに、「L」や「Q」などの記号が記載されていますが、その記号の意味を教えてください。

【回答】

「L」や「Q」は、タップの部位を示す記号になります。タップの各部には、それぞれ名称がありますが、長めの文字になってしまうので、記号で示しているんだね。下記の図に主な名称と記号を記載してみます。



【説明】



この機会に、タップ各部の名称(記号)について、少し補足説明しますね。

- 全長(L)・・・タップ全体の長さです。
(小径タップの凸センタ部は長さに含まれません)
- ねじ部の長さ(Q)・・・ねじ山が切られている部分の長さです。
(食付き部の長さも含まれます)
- 首下の長さ(Qn)・・・ねじの先端から首下までの長さです。
(タップの最大挿入可能長さになります)
- シャンクの長さ(Qs)・・・規定のシャンク径に製作されている長さです。この部分がチャックやホルダで把持されます。(但し、四角部の長さも含まれています)
- シャンク径(Ds)・・・シャンク部(柄部)の径寸法です。
(実際、チャックやホルダで把持する径寸法になります。)
- 四角部の幅(K)・・・四角部の幅寸法です。(国内向け商品は、JIS規格:J形シャンク四角部に準じています)
- 四角部の長さ(Qk)・・・四角部の長さです。(国内向け商品は、JIS規格:J形シャンク四角部に準じています)

